

「キジバトの研究」

文学会賞第四十四回入選作品



岩淵賞

5の2

小嶋 暢

A 普通横罫

COLOR PAPER
PINK

1. 研究の動機

ぼくの家は、うたかけ神社や市民会館の近くにあります。大きな木がいっぱいあるのでいろいろな鳥がやてきます。3年前ぐらいからタビがある木に巣ばこをつけて色々な戸介にえさをまいてやっています。

今年春早くには、キツツキの中箇のアオゲラとアカゲラが来ました。とてもきれいでオームがにけて来たのかと思いました。

朝早く来てないでいるキジバトは、夕方まで庭にやてきておもしろいからこうをするので研究をしたくなりました。

2. 研究の方法

1. キジバトのくちょう

2. キジバトのくらし方

① どのえさをこのむか

② 水ののみ方

③ 羽の手入れ

④ けんしよく

4. トバトとのちがい

ト キジバトのくちょう

種類 ハト科、ハト目

大きさ 約33cm

色 ブドウ色とネズミ色ほものかまじっていて
首の戸所にしましまがあります。

すんでいる所 町の中や山の木木の中

えさ ぎょうや木の実を食べます

なき声 テデッホーとくり返してなきます。

飛び方 羽を強くはばたいて
おる時は羽を水平にしておりてきます。
(フィールドガイド日本の野鳥)という本を
見たらこの飛び方は「ディスプレイフライト」とい
うのだそうです。

歩き方

アヒルのような歩き方をします
スズメのようなピョンピョンとし
た歩き方はしませんでした。



子どものハトには
首のしまがついてなくて
目が黒いです。

①どんなえきをこのむか

木の实やこんちゅう類なども食べませんでした。

庭をさん歩するキジバトです。

②、水ののみ方

「野鳥かんさつ」という本の中に
ハトは口ばしを水の中に入れて
水の中に口ばしを入れたまま
でも水がのめるという事が
わかりました。

スズメとかは一回一回口ばしを
水の中に入れてのんでいるよう
に見えましたが、キジバトは
ずっと水の中に口ばしをいれて
いっきにのんでいるようでした。



水ばちの中で水をのんでいる キジバト



③

羽の手入れ

鳥は羽がきたないと虫がついたりカビがはえたりして病気になってしまいます。

だから毎日羽の手入れをするそうです。

庭に来る鳥たちを見てみました。

石少を体にかけているスズメがいました。

キジバトは、水ばちの中でバチャ、バチャと水あびをしたあと、しばらくの上に羽を広げて日光浴をしています。





いばふの上で日光浴をしている



日の当たる所でしせいをひくいて
つばさを広げちへ6秒すると
もう一方のつばさを高く上げる。これを何回もくり
返して日光浴をしているのです。



石の上で日光浴をしている



二羽がなかなかよく羽を広げている

『野鳥かんさつ』という本にキジバトはぎし谷もするとかいてありました。

アリの巣の近くで羽を広げてアリの羽の中にはわせて、アリの体からだされる液(きさん)で体についた虫たちをたいじする『アリシ谷』のことと書いてありました。

アリシ谷をしているかなと思って、日光シ谷をしている場所をよく見ているのですが、アリの巣などはありませんでした。

ぎし谷をしているキジバトを一度見てみたいと思います

④はまんしょくです(ナワバリ)です

- ハトはほとんどニ羽で仲よくあそんでいます
が他のキジバトがくるとのどをくらませ頭を
上下にふってクァクァーと鳴きながら相手を
いかくしておっはらうてしまいます
ナワバリをもっているのだと思います。

ハトは庭に巣を作った事はありません。

1号は、巣づくりやたまごを生む所はあんまりわ
からないので本でしらべました。

キジバトはきせつに関係なくまんしょくする

年に一度かもしれないし、二回以上まんしょくしてい

るのかもしれないが、くわしい事はわかっていないの

そうです。

次は(巣づくり)ひなのそだて方をはひょうします

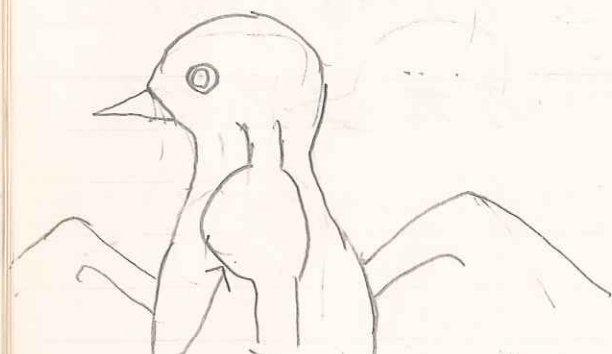
キジバトは木のえや竹やぶにかけられたなどで
かんたんな巣をつくれます

たまごは一度に二こつむ

ついで(ひなのそだて方)は

たまごからかえって一週間ほどはおすめすの親見バ
トの口のあぐからでるミルクでそだてられます。

このミルクをヒョジョンミルクといいます。



そのう

てい、またピジョンミルクと言わのは
そのうという食べた物を一時的に貯蔵する器官

する器官

その内側のがべがはがれてで
きる液です。ちょうどミルクのような物で、
ピジョンミルクまたはハトにゅうと言われます。

(「野鳥かんさつ」の本より)

ピジョンミルクはハト科の鳥にだけ出るもので、
食道についているそのうという器官から出る
脂肪の多い乳状のものだ。ピジョンミルク
のおかげでキジバトは一年中子どもを育てられ
るのかもしれない



4. トバトとのちがひ、

トバトは
公園などでむねを
作っています

体色は色ユ

とぶ時は羽を
V字にしてとぶ

キジバトは
あまりむねは
作らない

体色はみんな同じ

羽を水平にしてとぶ

まとめ

1ぼくはキジバトの事を少しだけ知ったために
いろんなことがわかりました。今年は庭に巣
を作らなかったのでもんなふうに巣をつくるのかたまごの
の大きさ、ポジションをひなにあけるところな
どはくわしく見る事ができませんでした。

来年は巣を作ってくれるよう、えさやりをおすれ
ないようにしたいと思います